



小山乃里子の
華麗なる男のインタビュー

■第4回

畑崎廣敏(株)ワールド社長

仕事もスポーツも、

ゲーム感覚でやろう！

——ポートアイランドにワールドの本社ビルができてち
ょうど一年ですね。

畑崎 本当はね、前の本社ビルがあった礎上通りの周辺
に、あと二つほどビルを建ててワールドタウンにするつ
もりだったんですよ。ところが神戸市がポートアイラン
ドにファッショントアウンを作りたい意向を打ち出した。
神戸市がそう言っているのに逆行するようなことはした
くない。よし、それじゃあウチが率先してポータイに行
こうじゃないかと。それもデッカイ本社をもっていこう
と。それで市長に喜こんでいただけなんです。

ファッショントアウンもだいぶ形ができてきましたね。
率先して出てきたのはいいが、もしウチだけだったらね
え(笑)。

——社長とはずいぶん前に別の仕事で対談させていた
いたんですよ。

畑崎 五十二年です。八年前。
——もうそんなになりますか。

畑崎 それを読み返したら売上高が五百億円余と書いて
あった。今は千三百億円ほどかな。チョッと大きくなっ
たわな。

——チョットどころじゃないですよ(笑)。ワールド記
念ホールのようにボンと大口の寄付もしてますし。

畑崎 社会に役立つ企業だといわれたいですし、そのこ

とが誇りにもなりますしね。

——他の企業はワールドを目指していくということにな
りますか。

畑崎 さあ、そこまでになっているのかどうか。仮りに今
の時点でそうだとしても、ファッションビジネスとい
うのは変化、変化であるわけだし、うまく変化に対応し
ていく必要がある。そういう点では難しいですね。

だからウチは永遠に伸び続けたい企業だと思ってます
から、今年から方針を転換してるんです。

——といいますと。

畑崎 今まではトップダウン方式といいますか、社長の
号令一下、その日のうちに対応しろというような体制だ
ったんです。今まではこれでよかった。だがワールドが
さらに伸びていくためには、僕が一步退いた立場にいよ
うと思っている。会議にしても今までは僕が90%以上し
やべっていたが、これからは口にチャックをして、後ろ
の席から眺めていようと思っている(笑)。

——口にチャックができます(笑)。

畑崎 苦しいが(笑)やらなきゃいかん(爆笑)。今ま
では僕が「コレがはやる」といえばことごとく当たって
きたが、これからも当たるとは限らない。若い感性は若
い人でないとわからないね。ウチの社員はワールド本
体で二千人、ワールドグループでは三千人を抱えている

うえ、ブランドも26あるわけです。となるとそれぞれの事業部、ブランドで若いリーダーにやってもらわないと変化に対応できなくなってきた。

★女性で持ってきた会社

——ワールドの社員のみなさんはよく働くでしょう。どこにあんなにエネルギーがあるのかいつも思っている。私なんか仕事は好きだけど、あんなに朝早くから晩遅くまで働くのはどうも……（笑）。

畑崎 エネルギーといってもね……。ただ好きだったら少少のことでもやれるし、やる気になったら楽しくなるもんやと思うね。僕にしても淡路島の農家の二男坊やったしファッションに向いてるもなにもね。でも、これしか無いと思ったら好きになれるし、結構通じるもんでね。

僕の場合はクリエイティブなことではできないですよ。でもコレは売れる、コレは作ればハやるだろうということとは分かる。しかしさっきも言ったように僕ばかりが前へ出ていてはいかん。若くて能力のあるやつも一杯いるんだから彼らに任そう、自分はアドバイザー役に徹しよ

う、こう思ってるんですよ。

——相変わらず平均年齢は若いですか？

畑崎 若いですよ。二十六・二歳かな。それでも今後は平均年齢の上がないような仕組みをとろうと思ってる。つまりね、女性を多く採用しよう。というのは、女性の方が男性よりしっかりしてるんですよ。

——そうですとも（笑）。

畑崎 小山さんを見てればわかりますよ（笑）。

昔ね、女を学校に行かせなかったのは、男女一緒に勉強させれば女の方が優秀なのがわかってたからですよ。ウチの企画の大事なところはみんな女がやってる。男はそれについてるだけ（笑）。ウチなんか女性で持ってきた会社だとつくづく思ってますよ。

——それはファッション業界全体にいいことですか。

畑崎 いえることでしょいうけど、ウチは特に女性の才能を生かすことはうまかったし、早かったと思いますね。だから企画デザイナーとかは普通、アッチに変わったリコッチに行ったりしますけど、ウチはなかなか辞めない



「今後会社が伸びるためには若い人の感性が必要だ」と説く畑崎社長。

ですもんね。

★ビジネスもゲーム感覚でやれば楽しい

——そういえばラグビー部を作りましたね。

畑崎 はい。ラグビーの精神とウチの会社の考え方と一致するんですね。ラグビーの四つの精神、自己犠牲の精神、フェアプレイの精神、アマチュア精神、ノーサイドの精神。この四つがウチと共通する。

それでも何故ワールドはラグビーをやるのかと聞かれるんですが、これは何も宣伝用ではないんです。ワールドグループみんなが損得を忘れ、すべてを忘れて一つのことに燃えるものが欲しい。それがラグビーだった。

今まで五試合か六試合やったけど全勝ですよ。自慢じゃないが僕は全試合見に行きましたよ。将来は全国大会に出て、新日鉄釜石を破ってもらいたい(笑)。それまで釜石には負けてもらいたくない(笑)。

考えてみればビジネスもスポーツも一緒に、勝負でありゲームですよ。年中勝ったり負けたりしながら最後に勝ったのはどこだ、ということですね。

——ゲームですか。

畑崎 そうですよ。そう思えば楽ですね。毎朝出がけに「よし今日もゲームしてこよう」ってね(笑)。こういう発想なら仕事も楽しいんですよ。

——遊園地に出かける気分で(笑)。

畑崎 楽しんでるうちに時間が来てしまう(笑)。

——それで知らん間にNO.1ですか？

畑崎 いやあ(笑)。

でもゲームだから勝たなアキませんわな。楽しみながら勝っていくことですね。

★最後はワールド同士で決戦をしたい

——ファッションはまだまだ伸びる余地がありますか？



「女性の能力は男性よりも優秀」で意見一致の2人。話とはめどなく……。

畑崎 もちろんですとも。我々が最初この商売を始めたときはどこも相手にしてくれなかった。相手にしてくれても長い間待たされたりしてね。随分無駄足を踏んできた。ところが今はすぐに実りが出るようになった。みなさんがやつと信用してくれるところまできた。こんな機会が来てるのにかうかしてられますかいい(笑)。それに時代も味方してくれてますね。最初はこの商売のことを「メリヤス屋」と言ってた。次に「セーター屋」それから「ニット屋」、「ファッション屋」、「文化産業」そして「感性産業」と呼び方も変わっていった。他にファッションの「高級化」「個性化」「多様化」と性格も変わりマーケットが大きくなってきたんですよ。

豊かな時代だからこそ「感性産業」は伸びる余地が十分あるんですよ。

——向かうところ敵なしの勢いですが怖いところはありますか？

畑崎 リーグ戦をやって、トーナメントを戦って、最後はワールド同士で決勝戦をやりたいなあ(笑)。でもね、二年前にベストセラーになった「エクセレント・カンパニー」には、超優良企業43社が掲載されたんですが、二年後の追跡調査では14社が並みの企業になっていた。ビジネスとは本当に厳しいものだと思いますよ。

(ファッショントウンのワールド本社にて)

ノコの一言 畑崎社長は八年前に会ったときと少しも変わらない。

感性産業にいるせいかしら。いつまでも若くて、エネルギーが人。変わったのは人間的魅力、本社ビルと同じく十まわりぐらい大きくなったみたい。凄い！

映画「ぼくちゃんの戦場」主役

ロケは学校より楽しいよ

車 木 貴 典

〈市立多井畑小4年〉



（写真／左、中）映画「ぼくちゃんの戦場」より（同／右）「撮影中は厳しい人でした」大澤豊監督（右端）

第2次世界大戦末期、戦禍を逃れて大阪から島根県、加茂町へ集団疎開した国民学校初等科4年生以上の上級生、約200人、（写真）源もその中の一人だった。映画「ぼくちゃんの戦場」（大澤豊監督、こぶしプロ作品）は源とガキ大将牧野との対立を中心に泣き笑いのペーソスをふんだんに盛り込んでドラマを展開するが、この源の役を、700倍という大学入試顔負けのオーディションを勝ち抜いて、みごと射とめたのが、車木貴典君（市立多井畑小4年）である。

「映画なんてまるで興味なかったんです。でも、おばさんにすすめられて応募したの。」と素直に語る。映画初出演にして主役という大役を与えられたわけだが、

「演技がうまくいかなかった、NGの連続でした」同じシーンを20回も演り直したことも。

「撮影中、大澤監督はすごく厳しい人でした。それ以外の時はやさしいおじさんなんです」と監督の印象も。

昨年7月21日にクラシック・インシ、今年1月14日終了というハードスケジュールで行なわれた撮影は、延べ75日間は島根県加茂町でのロケーション。文字どおり、疎開しての撮影だったわけだが「カメラが回っている時はほんとうにシンドかったよ。でも、宿舎に帰って他の仲間と枕投げて遊ぶ時は、逆にすごく楽しかった。枕の中身が外へ飛びだしたりしてね。やっぱり、学校行くより映画撮ってる方がいいや」とやんちゃぶりも発揮する。「でも、もう映画にはでたくないません。こんなシンドイこともイヤです」とキツパリこの映画3月14日完成し、神戸では5月3日、神戸国際会館で上映予定である。

幻の染織 青山みとも 美しい女性の仕草は着物から

吉見逸郎

＜株式会社青山みとも代表取締役＞



開放的でモダンな店内には“古典”をテーマにしたオリジナル商品の数々が。

上段／開放的な外観 下段／カシニョールをディスプレイ

「私共はほとんどがオリジナル商品で“古典”が基本です。神戸店は本店よりも広く、明るく入って頂きやすい雰囲気になりました。私はアールヌーヴォーが好きでね……今はカシニョールの絵を飾っています」

「幻の貝紫”もオリジナルですね。

「三千六百年前の紫を再現したものです。神戸は太陽光線が明るいので紫が変化して映える。世界各国を歩いて珍しい物を捜しています」

「神戸の女性に和服のPRを。」

「直線裁ちの着物は、それぞれその年代の女性の一番美しいシルエットを表わします。仕草をつくる”のが着物の良さですね」

□青山みとも元町店／神戸市中央区元町通り一八四
TEL078(333)4811(代)



「元町通りは21世紀には世界一のショッピング街になる可能性があるね」と吉見社長。

昨年九月、元町一番街にシルバークレーのモダンな外観とインテリアが人目をひく呉服の“青山みとも”がオープン。東京から進出した若い吉見逸朗社長にお話を伺った。

「神戸に出店されたきっかけは？」

「新神戸駅に初めて降りた時、山と海がありその間に街並があつて、生活の場だなアと思った。人の生活とショッピングが結びつくなアと。特に元町はゆったりと買物物ができ、風格があつて二十一世紀には世界で最高のショッピング街になる可能性があります」

「みとも」は随分モダンな店構えですね

OXFORD SPORTS

神戸の女性に遊びの感覚で……

福原 まゆみ

〈オックスフォードスポーツ神戸店主任〉



色の遊びが魅力



チェック地に白ラインのボックスシルエツ



白のフルーツ刺しゅうがポイント



サファリ感覚が存分に楽しめる

□SPORTS SHOP 神戸店／神戸市中央区三ノ宮町
2-10-13 ☎078(392)3033 □QUINC
Y SHOP 神戸店／神戸市中央区三ノ宮町6-19 ☎0
78(321)6160 □TRADITIONAL S
HOP 神戸店／神戸市中央区三ノ宮町2-10-14 ☎07
8(332)5360

ん、お見逃しなく！
恒例のオックスフォードファッションレポ
ートは、今年は南アメリカ。スポーツの方で
も、フルーツ柄やサファリのイメージがデザ
インに組み込まれている。神戸のオシャレさ
は、お見逃しなく！

ようやく神戸の水に慣れたというが、神戸の
お嬢さん方には、もともとファッション
の冒険をしてほしいといっている。ファッシ
ョンの基本であるオックスフォードポリシー
を理解して、本当の意味のハイセンスを生ん
でほしいということのようだ。



「どんどん遊び感覚に挑戦してほしい」

「オックスフォードクインシーが家（ハウ
ス）なら、オックスフォードスポーツは遊び
の感覚の入った海に見える白い別荘」
神戸の街には、去年9月に、白いイメージ
のオックスフォードスポーツショップが新装
オープンした。今年のオックスフォードスポ
ーツの、SPRING&SUMMERイメー
ジは、夏の精一杯の太陽光の中、あふれる色
と楽しいモチーフにより、HEALTHYで
VIVIDな気分のSOFT&SPORT
Y。オックスフォードスポーツ神戸店主任の
福原さんは、東京・大阪・神戸と移り、現在



●インタビュー

4月1日 朝の窓を開けると 電電公社は **NTT**へ 生れ変わりました。

四月一日、日本電信電話公社が民間企業「日本電信電話株式会社」(NTT)として発足しました。これによって何がどう変わったのか。同社神戸支社通信システムサービス事業部の坂田雅夫部長に、お話を伺いました。

「競争」でよりよいサービスが提供できます

——いよいよ民間企業としてのスタートですね。最初に民営化への足取りを簡単にお話し下さい。

坂田 日本電氣通信業務は、明治三年、東京・横浜間を結んだ電信事業で始まりました。以来、今日まで電氣通信事業は、公衆電氣通信法体系によって国が独占して来たわけですね。

その背景としては、電氣通信サービスが国民生活に欠くことの出来ない公益事業であること、全国津々浦々にまで提供される公共事業であること、さらにぼう大な設備と電氣通信プロパーは高度な技術が不可欠という条件があげられます。

電電公社は昭和二十七年の発足後、これまでに五カ年計画に五回、取り組んで来ました。この間、申し込めばすぐ電話がつく「加入電話の積滞解消」を昭和五十三年三月に達成、翌年三月には、ダイヤル一つで全国どこにでもつながる「全国自動即時化」が達成されました。これで公社の二大目的が百パーセント完了したといえます。

一方、民間企業の技術革新にも目ざましいものがあり、光ファイバーや通信衛星が出現、電電公社と民間とのいわば格差がなくなってきたといえるところまでになっています。これによって、これまで公社の一元的運営の根拠とされていた条件そのものが変化してしまったと言えらると思います。

また、お客さまのニーズも時代とともに高度化・多様化して来ています。公社だけでは、これに適切に対応することが難しくなって来ていたとも言えますね。

——それが「通信自由化」へ踏み切った理由ですね。

坂田 そうです。法律的に言いますと、電電公社を民営

化する日本電信電話株式会社法、電気通信事業を民間企業に開放する電気通信事業法、両法の制定にもなって関連する各法律を一括して改正する整備法によって通信自由化が四月一日からスタートしました。

最近では政財界で「民活」、つまり民間活力ということがよく話題に上っていますが、まさに電気通信の分野に「民活」を導入し、NTTをはじめ複数の企業が競争することによって、お客さまへよりよいサービスが提供できるということですね。NTTにとっては、これまでの「公共性」の新しいパートナーとして「競争」を選んだと言えます。

神戸で「科学万博でんでんINS館」が見られます

——競争によってサービスが向上するということは大歓迎ですが(笑)、それでは通信の自由化によって、具体的にどのようなメリットがあるのですか。

坂田 幾つかあります。



精悍な感じの坂田雅夫さん。歯切れのいい話し方だ。

まず、本電話機が自由に選べます。本電話機とは一本目の電話機のことです、いわゆる「黒電話」です。現在、約四千四百万加入の電話機が使われていますが、色・形ともに規格品です。ところが今や個性の時代。これからは、部屋のインテリアや用途に応じて、お客さまのニーズに合った電話機を自由に選んでいただけます。さらにこれまでのレンタル制のほか、売り切り制も実施。お好きな料金の支払い方法を選ぶことが出来ます。

料金面でも競争により利用しやすい料金体系となり、より安く、より豊富な電気通信サービスを選択できるようになりました。例えば電車を考えて下さい。三宮・大阪間には国鉄のほか、阪急、阪神が運行しています。お客さまは、料金やサービスなどを基準に、そのいずれかの電車を選べますね。それと同じことです。「より安く、より便利で、より豊富な」サービスを選んでいただけます。NTTとしても、もちろん競争には勝たねばいけませんね。

坂田 もちろん、そうですね(笑)。NTTには経営の自主性が与えられていますので、健全な財務基盤の確保、技術開発の推進によって、高度情報通信システム(INS)がより早く実現され、多彩なサービスが提供できるように頑張りますとね。頑張りますよ(笑)。

——どのようなサービスをお考えですか。

坂田 現在の電話網は電話にとって最適な通信システムとなっていますが、これがデータ通信、ファクシミリ、キャプテン(文字図形による情報ネットワーク)などと同じ通信ネットワークで通信できるシステムを構築し、社会の高度

化、国際化に対応できるサービスが可能となります。

NTTの通信システムサービス事業部は神戸のほかには札幌と横浜にありますが、神戸の場合は、企業の特許の方々の通信システムに対する関心が高く、ファックス、データ通信、キャブテン、VAN（付加価値通信網）などに、どう取り組んで行くかに企業の存亡がかかっていると考えています。この事業部は、そういう企業のニューメディア、通信ネットワークへの対応をお手伝いしたいという役割をもっているところなんです。



でんでんINS館サテライトKOBのオープニング。

す。

また、一般の皆さんとの関わりを言いますと、三月十七日から「科学万博—つくば'85」が始まっていますが、会場の模様が神戸でもご覧いただけるんですよ。ポर्टアイランドの神戸市立青少年科学館に、「でんでんINS館サテライトKOB」を設置、つくばのでんでんINS館で行われているイベントや会場の様子をリアルタイムで見ただけです。このほか、神戸の二大イベント、コウベグリーンエキスポ'85と'85ユニバーシアード神戸大会の通信分野でもお手伝いさせていただいているんですよ。

——これからの電気通信技術については、どうお考えですか。

坂田 十年一昔と言いますが、この分野については、三年、いや二年一昔と言っているでしょうね。とにかく急テンポの発展が予想されます。超LSI、デジタル技術、ファイバーケーブル、通信衛星などの技術革新により、INSの形成、ニューメディアの開発がますます推進されて行くでしょうね。

INSについても、何よりも地域格差がなく、お客さまの利用しやすい料金で提供できるように、一刻も早く実現して行く必要があると思います。

——最後にNTTとしての今後の抱負をお聞かせ下さい
坂田 あくまでも、お客さまの「生の声」にビビッドに反応して、これを直接に事業に反映させて行くということです。事業の内容など経営の公開（ディスクロージャ）を進めるとともに、電電公社の時代からのオレンジナバー、オレンジカウンター、および「お客さま代表者会議」などのオレンジラインをますます充実させ、地域社会の発展にさらに貢献したいと思っています。

様々なお客さまの、新しいニーズへ対応できるように新しいパートナーとともに切磋琢磨するということが、NTTのこれからの基本姿勢ではないかと考えております。

★神戸の集いから

★インターナショナルなデザイン文化会議が神戸で3月1日、神戸国際会議場で「国際デザイン・シンポジウム'85」が開催された。このシンポジウムは今秋開かれる「第2回国際デザイ



国際色豊かな饗開き

変動しつつある世界のデザイン潮流などについて熱っぽく語りあった。

★粗食でなく「素食」を、中川みよ子出版記念会開く

元町青山みともの3Fにあるスタジオ・セラビで2月19日の昼下り、何と100種類の手づくりのおかずを並べて、心暖まる出版記念会が開かれた。本のテーマは「粗食でなく。素食を。」筆者の中川みよ子さんが、ご主人の糖尿病を直すために、昔からある日本の四季のおかずで看病し、128品を50品減量快復させた訳。その日頃のおかずをサンケイ



粗食でなく、素食を、

という中川夫妻を聞んだ。外海寿万は満館長、中村芳子、吉見青山みとも社長、三戸輪清泉さんにも出合いを楽しんだ。

★新しい活動の出発点に

劇団青い森 事務所開き 芦屋を本拠地にスタートした劇団青い森（森もりこ代表）も5周年を迎え、新たに事務所を開設。2月16日、芦屋プリンスス「花蓮」で事務所開きのパーティを



4月公演に向けて張り切ります

行った。

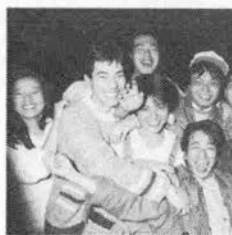
昨年の「80年代の女性が選んだ日本の美しき男達シリーズ」二葉亭四迷・吉田松蔭によりファン層を広げた青い森も、押川昌一作品に巡り会ったことによって一つの路線を確立、新たな活動期を目指すという抱負朝日放送の中西武夫氏の乾杯音頭で始まったパーティには、劇団創設以来のフ

アンをはじめ、芦屋の子どもの会幹事等60名が集まり次公演への激励の声に包まれたパーティは県会議員の今西永児氏のエールで締めくくられた。

★HOTに

国際親善しました

朝から雨模様の3月2日（土）午後5時からサンボールホールにて「KOBEL INTERNATIONAL HOT PARTY '85」が開かれ、ダンス好きの内外国人500人が踊り狂った。当パーティの司会



狂乱のパーティでした

Yの盛り上がりも当然晩に浮かぼうというもの。「雨が降っているにもかかわらずなかなか盛況でホッとしています」と主催者トッパナッチ企画川崎喜孝さん。次回も楽しみである。

ン・フェスティバル」のブレ・イベントである。ジョージ・ネルソンハ米・インテリアデザイン、ディック・ラムスハ西独・インダストリアルデザイン、松下正治ハ松下電器産業株式会社、石井幹子ハ照明デザイン、出江寛ハ建築家、泉真也ハインダストリアルデザイン、菊池武夫ハクリエイティブディレクター、氏ら国内外のさまざまな分野からの講師・パネリストたちが、講演、デイスカッションを展開。現在大きく

話題のひろば

<I>

□ UCCコーヒー館開館式

科学万博会場の オアシスの場に



写真上段/テープカット・左から上島達司氏、牛尾治郎氏、笹本善彦氏。祝辞を述べる福島公夫氏、パウロ・モッタ氏
下段/すでに大受けた人気のUCCガールズ・インターナショナル。お隣りの茨城館より上島社長に花束のプレゼント。

3月11日、科学万博一つくば'85「UCCコーヒー館」の開館式が行われた。

総合プロデューサーの上島達司社長、館長の笹本善彦副社長をはじめ、関係者全員が出席。牛尾治郎国際科学技術博覧会協会常任理事、福島公夫日本政府陳列区域政府代表代理、ブラジルから駆けつけたI・B・Cのパウロ・モッタ氏ら来賓、テレビ、新聞、雑誌など数多くの報道陣もつめかけた。

「科学技術がますます進歩する中で、より求められるのが人と人との心のふれあいです。人と人とのコミュニケーションにはコーヒーが一番。色鮮やかに、華やかに、かつ楽しい演出を工夫。科学万博会場の中にあつて、暖かいオアシスの場として賑わすことができれば嬉しいですね。今後ともより一層のご支援・ご協力を」と上島社長が開館の挨拶。

石井純典隣電通常務取締役の音頭でUCC恒例の「コーヒーで乾杯」が続いてアートディレクションを担当した福田繁雄氏によるパビリオンの説明、厳しいオーディションによって選ばれた国際色豊かな10人のUCCガールズインターナショナルの紹介。

3月には珍しく降り積った雪にもかかわらず、華やかでパワーあふれる開館式であった。

話題のひろば

<II>

岡田美代2・22パーティー開く

翔べ！ お美代さん



写真右より藤倉推峰師の笛によってお美代さん登場、花柳芳恵一子師の大和楽お祭り鮮やかに（上中）ハイジ提供のケーキを北嶋館長と長島副社長と共に、宮岡助役メッセージ（下右）田辺聖子さん、坂東慧さん、加藤隆久さんら（下中）翔べ！お美代さんと大合唱（下左）

春の雪が降る2月22日の生田神社会館で、37年の神戸職員的生活から、いよいよフリーの企画・演出家としてスタートする岡田美代さんの慰労と激励のパーティーが、約二〇〇人が集って開かれた。

梅の花をかざした童達と藤倉推峰さんの笛に先導された美代さんは藤本ハルミさんデザインのもの地のドレスで若々しく美しい。

花柳芳恵一子さんが大和楽のお祭りを。岡田さんの吏員として演出家として神戸文化に果したあゆみをスライド紹介。司会も松島武雄、小山乃里子、西澤暉、小崎くに子さんのリレー。祝辞は宮岡助役、田辺聖子さん、森実勉さん。ハイジの前田昌宏さん手づくりの梅ケーキを長島隆（神戸地下、北嶋神戸文化ホール館長の介添でカット。会から西村功さん描く絵が贈られ、新谷英夫、望月美佐さんらの作品も。あふれんばかりの数々の花束に埋まって美代さん感激の御礼のことば。荒尾親成さんの乾杯の後、丘あつしさんが翔んでる美代さんをパネルに。全員がサインをして行く。

堀郁子、森哲也、松本幸三、田淵幸三、矢野正文、石阪春生さんらの唄。白雪姫のお聖さんを囲む加藤権宮司と坂東慧氏のタキシードに桜衣袋の女友達十人が大合唱。いかにも神戸らしい「いい」集だった。

KOBE FASHION SPOT

★ヨーロッパアンエレガンスに女性のため息

シャルレ10周年記念ファッションショー
ランジェリー・ファンデーション・カ
ンパニーの創業10周年記念と新ブランド「マ
ントヴァ」の発表を兼ねたファッションショ
ーが、2月14日、同社ホール（ポートアイラ
ンド本社内）で開かれた。
ブラジャー、スリッパ、ベチコートなど約
80品目が、モデルによって次々と披露され、
詰めかけた女性のため息を誘った。



レース使いが美しい「マントヴァ」

新ブランド「マントヴァ」は、より洗練さ
れたヨーロッパ調の最高級インナーウェア
シリーズ。生地、レースともイタリア製で、
デザインは同社イタリアデザインセンターで
進められたもの。この春、夏は、ヨーロッパ
感覚な「マントヴァ」が、女心をく
すぐりそう。

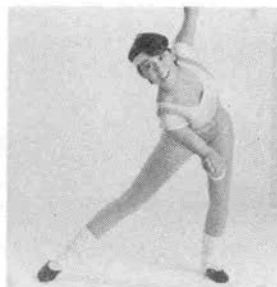
★春はカ・ラ・ダ・カ・ら・は・じ・ま・る
スポーツクラブ「NASポートピア」が、
4月2日にオープン。NASとは日本体育施
設運営網の英名NIPPON ATHLE
TIC SERVICEの略称で、社会体育
施設の管理運営とそのコンサルティングと社
会体育指導が主な事業目的。

NASポートピアでは、スイミング、ダイ
ビング、アスレティック、ダンス（ジャズダ
ンス・エアロビクスダンス）が、ぞんぶんに
楽しめる。現在、クラブ会員とスイム、ダン
ス、ダイビングのスクール会員を募集中。

この春、冬の間まあるくなっていたカラダ
を思いっきり伸ばすことから始めてみさせ
んか。

●NASポートピア

〒650 神戸市中央区港島中町6-14 G棟
☎078(303)2061



NASポートピア

★ブルー、トレーニングジム、サウナバスを
無料で利用できる招待券を10組（20名様）に
プレゼント。ご希望の方は、ハガキに住所、
氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、月刊神
戸っ子編集室（NAS）係へ。4/20締切。

★この春、とてもオシャレな
オリジナルドライフラワー。

関西でもポツリポツリと目立ちはじめてき
たオリジナルドライフラワー。神戸市垂水区
に住む主婦飯田敦子さんは、オリジナルドラ
イフラワーの先駆者でもあるが、初の展示会
を2月19日（火）、20日（水）の2日間自宅で催
した。

飯田さんは、もともと生花（京都御室流）
においても20年間のキャリアをもっており、



お客様と自宅にて（左端が飯田さん）

ドライフラワーは、昭和51年にパリに訪ず
れ、初めて見たマドレーヌの花市場で魅せら

れたという。その後、フラワーデザインを勉
強するかわら、次々に自らのオリジナルを生
んでゆき、センスが光る作品群はどんなファ
ッションインテリアよりも魅力的である。
トータルファッションの街神戸には、ますま
すうれしいファッションフラワーになりそう
□フラワーアートATSUBUKO IDA
神戸市垂水区潮見が丘1-4-28
☎078(708)0995

★HAND MADEブ（創作粘土人形）
が「人形絵物語」展を開催。

「一人の手から生命をふきこまれる、人形たち
のメルヘン」をキャッチフレーズに、HAND MADEブが、2月15日
（金）19日（火）まで、そごう別館で「人形絵
物語」展を開催した。HAND MADE
ブは、横川正子さんを中心とした、創作粘
土人形に取り組む人々のグループで、人形芸
術の一分野となることを目指して全員が制作
に励んで
いる。昭
和48年
市販の紙
粘土でビ
ン人形や
アクリル
を試し
ては年
1回のベ
ースで制
作発表続
けており
今回は、



街のお店屋さんを創造して

「人形絵物語」展というかたちで発表するこ
とになった。

□HAND MADEブペマトリエ 西宮市
両度町5-3-103 ☎0798(65)7
754

★魅て、食べて、遊ぶ「魔女サロン」

ブティック魔女の大里最世子さんが、4月
5日（AM11:00〜PM3:00）、北野カサ
ブランクラブでファッションショーを行な
います。（ビュッフェ形式のモロコシ料理付、
会費三千円）お申込み（221）1773
★大丸ジバンシーが、4月5日、オリ
エンタルホテル大宴会場で開かれます。

生まれ変わりました。



serizawa

さんちか店

さんちかローザアベニュー
TEL.078-391-4626



協力 ホテルグリーンプラザ東条湖

春を誘つて、

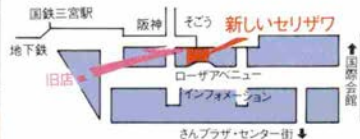
SERIZAWA
SANTICA
REBORN

南北に走るメインストリート、ローザアベニューへ。
鮮やかな色により洗練されて魅惑する春の新作コレクション。
ヨーロッパ直輸入ブランドもとりそろえて、女性たちに新しい都市の風を吹きこみます。



'85 SPRING COLLECTION

LANCEL・LOUIS FERAUD・DANA PARIS etc.





エグゼクティヴが 翼を休めるために



サントピアマリーナ洲本のハーバービュー通り、白亜の美しいリゾートホテル、
「ロイヤルグレースホテル淡路島」が、4月21日、いよいよ誕生します。



株式会社

南インターナショナル

MINAMI INTERNATIONAL CO., LTD.

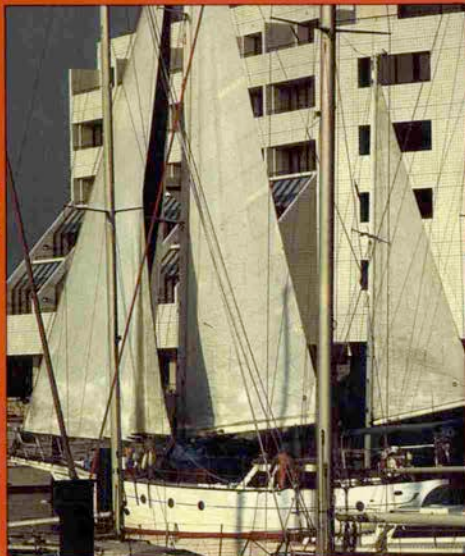
お問合せは、

神戸市中央区浜辺通5丁目1-14

TEL 078-232-1301



ROYAL GRACE HOTEL AWAJISHIMA



太陽と海のウェーブが、胸の中で静かに脈うっている——。ファーストクラスの休日に抱かれた南の海のブレイクファスト。

朝のやさしい光の中で、藤椅子に身をまかせながら、テラスに目をうつすと、白い円卓の上には、早朝、牧場から運ばれてきたばかりのしぼりたてのミルク、焼きたてのクロワッサンとヨーロピアンコーヒーのカフェ・オ・レが、あなたのバカンスの始まりをつげます。

まどろみの午後、コートダジュールを想わせる波のきらめきと海からのシャワーを浴びて、やがて、くつろぎの夕べ、やわらかな音楽に満ちたりたホテルのルーム、スペイン家具の手ざわり、そして白木の板張りの床に素足をなげだしながら、読みかけの本を手にしてみる。好きなジントニックを軽くやる。

グレース号の見えるフランスレストラン、淡路島ならではの新鮮な魚介類と豊富な野菜、グレース号での食前酒、気がむけば食後のコニャックも……。おだやかな時の流れの中で生まれる静かな語らいは、あなたに本当のリゾートをさしあげることになるでしょう。

心のエレガンスを味と香りにこめて

■シエ・ラ・メールにしむら四月の椅子

ネコちゃんこと女優の有馬稲子さんが「はなれ贅女おりん」の舞台で関西へ。千秋楽の翌日は後援をうけている明石婦人サロンの会員さん達と有馬で一日ゆっくり休養し、シエ・ラ・メールにしむらでフランス料理を味わう親睦のひとときがもたれた。
 “ゆったりと美味しくて幸せです！ママの素敵な笑顔と共に忘れられません——有馬稲子”
 （右より中澤伊登子さん、石川シエフ、川瀬オーナー、有馬稲子さん、池田智恵子さん）



宮水COFFEEの にしむら珈琲店

- 中山手本店(中山手1丁目) TEL.221-1872 8:30AM-11:00PM
- 北野店(会員制・山本通2の1) TEL.242-2467 10:00AM-11:00PM
- 三宮店(国鉄三宮駅山側グリーンシャワービル)F.2F) TEL.241-2777 8:00AM-11:00PM
- センター街店(三宮センター街) TEL.391-0669 10:00AM-10:00PM
- 芦屋店(阪神芦屋駅浜側) TEL.0797-31-0580 8:00AM-10:00PM
- 石屋川店(阪神石屋川駅浜側) TEL.841-0763 8:00AM-10:00PM

フランス料理

シエ・ラ・メールにしむら

にしむら珈琲北野店2F

11:30AM-2:00PM 5:00PM-9:30PM (オーダーストップ) 毎月曜休
 (レストランは会員以外の方にもご利用いただけます)

〒650 神戸市中央区山本通2丁目1番20号 ☎078(242)2467



グ
ル
メ
も
満
足、
も
う
ひ
と
つ
の
に
し
む
ら



上より青椒肉絲 (チンジャオロウスウ)
カルメン (スペイン風ピラフ)
サラダエーゲ (地中海風サラダ)
なすのグラタンプロバンス風
チキンバンバンジー
クレープセゾンフルーツソース添え

ALL ROUND CAFE
NISHIMURA

阪急三宮東口山側戎ビルB1 TEL 078・332・5727 10:00AM ~ 1:00AM



ユニバーシアードフェスティバル

昭和60年5月16日～9月5日



世界から人と文化がやってくる

5月	6月	7月	8月	9月
●エレクトロニクス新展(9/5) ●三曲演奏会(9/4) 神戸文化ホール中 ●邦楽と邦舞の会(9/1) 神戸文化ホール中 ●神戸能楽の会(8/31) 神戸文化ホール中 ●東西狂言会(8/30) 神戸文化ホール中 ●東西落語名人選(8/24, 25) ●松竹大歌舞伎(8/21, 22) ●ジュニアオリジナルコンサート(8/28) ●世界民族芸能フェスティバル(8/27) 28 研究学園都市コミュニティプラザ ●キャバサホリデ'85(8/23) ●世界学生美術展(8/24/9/6) 市内百貨店 ●日本のまわりへ神戸(8/23) 大倉山公園 ●童謡祭(8/17) 神戸文化ホール中 ●国際青年会議(8/17/23) 神戸国際会議場 他 ●ふれあい広場(8/14/9/4) 市内各所 ●第一回神戸国際フルトコンサート (7/30/8/1) 神戸文化ホール中 ●サンフランシスコバレエ団(7/26) 神戸文化ホール中 ●神戸音楽子ども館展(7/25/30) 大倉山公園 ●ユバシアードワーク(7/20/26) (7/13) 神戸文化ホール中 ●関西学生オーケストラフェスティバル 神戸文化ホール中 ●安永徴ウエイオリン独奏会(7/11) 神戸文化ホール中 ●パリオペラ座バレエ学校 神戸文化ホール中 ●'85 K O B E バリ祭(7/7/10) 神戸文化ホール中 ●マヌエルバルエギターコンサート(7/3) 神戸文化ホール中 ●ユニシティチャリティーキャンペーン(6/29) 神戸国際会議場 ●アフリカ映画祭(6/29) 神戸国際会議場 ●市民綱引大会(6/23) 中央体育館 ●国際交流シンポジウム(6/1) 神戸国際会議場 ●童謡コンサート(6/31) 神戸文化ホール中 ●シヤンソンコンサート(6/22) 神戸文化ホール中 ●国際親善の日たち(5/16/18/9) 市内各所 ●神戸まつり(5/17/19) 市内各所 ●オープンイベント(5/16) ワールド記念ホール				